



平成 28 年 5 月 11 日

各 位

## 株式会社 30ズ

横浜市港北区樽町三丁目 7 番 6 0 号

代表取締役社長 佐藤 和己

(コード番号 7294 東証 市場第一部)

問合せ先 取締役専務執行役員財務部長 佐草 彰

(TEL. 045-543-6802)

### 剰余金の配当に関するお知らせ

当社は、平成 28 年 5 月 11 日開催の取締役会において、以下のとおり、平成 28 年 3 月 31 日を基準日とする剰余金の配当を行うことについて決議しましたので、お知らせいたします。

#### 1. 配当の内容

	決 定 額	直近の配当予想 (平成 28 年 2 月 9 日公表)	前期実績 (平成 27 年 3 月期)
基準日	平成 28 年 3 月 31 日	同左	平成 27 年 3 月 31 日
1 株当たり 配当金	19 円 00 銭 (普通配当 19 円 00 銭)	40 円 00 銭 (普通配当 40 円 00 銭)	40 円 00 銭 (普通配当 40 円 00 銭)
配当金総額	470 百万円	—	990 百万円
効力発生日	平成 28 年 6 月 10 日	—	平成 27 年 6 月 10 日
配当原資	利益剰余金	—	利益剰余金

#### 2. 理由

当社は、中期経営計画『Yorozu Spiral-up Plan 2017』(2015 年度～2017 年度)において、財務戦略の基本方針を、これまでの財務安全性重視に加え、適切なキャッシュフロー配分により企業価値を高め、株主還元の充実に注力することといたしました。

また、配当方針は、これまでの「安定配当」から「目標配当性向の設定」へと変更し、2015 年度から 2017 年度の連結配当性向目標を 35%とすることを公表いたしました。

この方針のもと、当期の配当予想は連結業績予想の親会社株主に帰属する当期純利益(以下、「当期純利益」)に連動させ公表してまいりましたが、第 4 四半期における急激な円高により、当期純利益が減少したことに伴い、年間配当を 1 株当たり 53 円とさせていただきます。

また、中間配当は 1 株当たり 34 円を実施いたしましたので、期末配当は 1 株あたり 19 円となり、直近の配当予想(平成 28 年 2 月 9 日公表)に比べ減額修正となります。

なお、年間配当金 1 株当たり 53 円は、前期に比べ 2 円の増配であります。

これにより普通配当では 10 期連続の増配となります。

以 上